

## 防火対象物点検資格者講習受講申請書

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長 殿					受付年月日	
防火対象物点検資格者講習を受講したいので「講習の手引」の記載事項を承知のうえ次のとおり申請します。					受講番号	
なお、この申請書の記入事項に偽りがある場合又は一般財団法人日本消防設備安全センターが定めた期間及び方法により手続等を行わなかった場合には、修了考査の結果にかかわらず資格を失効されてもなんら異議を申し立てないことを誓約します。					受講希望地	
年 月 日					都道府県	
申請者氏名(自署)					受講希望日	
.....					年 月 日 ～ 月 日	
フリガナ			生 年 月 日		性別	本 籍
氏 名	(姓)	(名)	3. 昭和 4. 平成	年 月 日	1 男 2 女	都道府県
※データ登録しますので楷書で正しく記入してください。						
現住所	〒		TEL ( )		様方	
フリガナ						
勤 務 先 名						
勤務先所在地	〒		TEL ( )			
資格・免許等（受講資格とする資格・免許等を記入し、その写しを同封してください。）						
資格・免許等の名称及び種別			資格・免許等を与えた者の名称		取得年月日・番号	
種別	交 付 年 月 日		交 付 番 号		受講資格	科目免除
防 対					審査欄	

備考 1 この申請書に、次の書類を同封してください。

- 免状写真票、整理票、受講票及びテキスト引換券
- 返信用封筒1通（受講資格判定結果通知用）

※申請者の宛名を明記し、84円切手を貼った定形（長形3号縦23.5cm×横12cm）のもの

- 写真2枚（免状写真票及び整理票の所定の位置に貼付）

2 講習の手引をよく読んで、太枠内を楷書で正確にもれなく記入してください。

3 「取得年月日・番号」欄については、消防設備点検資格者は、交付番号のみ記入してください。

4 ご記入いただいた情報は、防火対象物点検資格者講習事業における名簿・免状等の作成、及びデータベースの管理、関連するアフターサービス、消防防災に関する情報のお知らせに利用します。

## 防火対象物点検資格者講習受講申請書

氏名	
----	--

受講 番号				
----------	--	--	--	--

(氏名欄も忘れずに記入してください。)

### 実務経験の証明

勤務先(会社名等)		業種	
勤務先所在地			
実務経験	年 月 日から	年 月 日まで	
実務の内容	<div style="border-top: 1px dashed black; border-bottom: 1px dashed black; height: 40px;"></div>		
勤務先(会社名等)		業種	
勤務先所在地			
実務経験	年 月 日から	年 月 日まで	
実務の内容	<div style="border-top: 1px dashed black; border-bottom: 1px dashed black; height: 40px;"></div>		
勤務先(会社名等)		業種	
勤務先所在地			
実務経験	年 月 日から	年 月 日まで	
実務の内容	<div style="border-top: 1px dashed black; border-bottom: 1px dashed black; height: 40px;"></div>		

勤務先証明（現在又は最終勤務先の代表者〈部課長でも可〉の証明を受けてください。）

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

証明者  
職氏名

(印)

備考

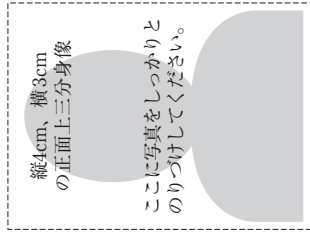
--

防火

防火対象物点検資格者講習  
免状写真票

受講番号	
受講地	
氏名	月 日 ~ 月 日
受講月日	
科目免除 コード番号	

写真貼付欄



- ・写真は枠なし縦4cm、横3cmの大きさのもの
- ・正面からの三分身像で、顔がはっきりわかり、無帽、無背景のもの
- ・裏面に氏名を書いてください。
- ・しっかりとのりつけしてください。

年 月撮影

(6カ月以内に撮影したものの)

防火

防火

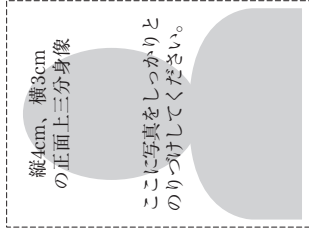
防火対象物点検資格者講習  
整理票

受講番号	
受講地	
科目免除 コード番号	

フリガナ	男・女	性別	日生	日
氏名	年 月 日	性別	日生	日
生年月日	昭和 平成	性別	日生	日
受講月日	月 日 ~ 月 日	性別	日生	日

年 月撮影

写真貼付欄



出席状況	第1日	第2日	第3日	第4日

※太線内のみ記入してください。

防火

防火

防火対象物点検資格者講習  
受講票

受講番号	
受講地	
科目免除 コード番号	

氏名	男・女	性別	日生	日
生年月日	昭和 平成	性別	日生	日

受講	年 月 日
第1日	年 月 日
第2日	年 月 日
第3日	年 月 日
第4日	年 月 日

出席証	
第1日	
第2日	
第3日	
第4日	

◎午前9時10分に開場しますので、受付で出席のチェックを受けてください。  
◎遅刻、早退は認められませんので、時間を厳守してください。  
◎この受講票は受講の証明書となり、ますので大切に保管してください。

防火

防火

防火対象物点検資格者講習  
テキスト引換券

受講番号	
受講地	氏名
科目免除 コード番号	

受講料振替払込受付証明書貼付欄

コピーしたものは不可

(注) 受講料は、受講申請後に受講資格のある方にお送りする「受講料振替払込書」で込んだいただきますので、受講申請の際にはこの欄に「振替払込受付証明書」を貼付する必要があります。

- 1 受講資格の通知に同封の振替払込書により払い込み後、振替払込受付証明書(コピー不可)を枠内のりつけしてください。
- 2 テキストは、この引換券と引換えに講習会場で配付します。
- 3 振替払込受付証明書を貼付していない場合は受講できません。

防火

※テキスト引換のときまで切り取らないでください。

## 防火対象物点検資格者講習科目免除申請書

年 月 日

一般財団法人 日本消防設備安全センター理事長 殿

住 所

氏 名

次のとおり講習科目の一部免除を申請します。

## 1 科目免除を希望する講習

受講地	都道府県	講習年月日	年 月 日 ~ 年 月 日
-----	------	-------	---------------

## 2 免除理由

科目免除コード番号	免除理由（該当コード番号を○で囲んでください。）	免除される講習科目	免除時間計
A021	建築基準適合判定資格者検定に合格された方で、建築主事又は確認検査員として2年以上の実務経験を有する方	・施設及び設備の維持管理（2時間）	2時間
A022	特定建築物調査員として、特定建築物の調査について5年以上の実務経験を有する方		
A023	建築設備検査員として、建築設備（昇降機を除く。）及び防火設備の検査について5年以上の実務経験を有する方		
A024	防火設備検査員として、防火設備の検査について5年以上の実務経験を有する方		
A025	一級建築士又は二級建築士として、建築物の設計若しくは工事監理又は建築工事の指導監督について5年以上の実務経験を有する方		
A026	建築設備士として、5年以上その実務経験を有する方		
A027	特定行政庁の職員として、建築行政に関する業務（防火に関するものに限る。）について、5年以上の実務経験を有する方		
A028	市町村の消防団員として、8年以上その実務経験を有する方	・防火管理の意義及び制度（2時間）	2時間
B041	防火管理者として、3年以上防火管理者としての実務経験を有する方（甲種防火管理講習の修了者を除く。）	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・防火管理に係る訓練及び教育（2時間）	4時間
B042	乙種防火管理講習の課程を修了した方で、防火管理上必要な業務について5年以上の実務経験を有する方		
B043	市町村の消防職員として、5年以上その実務経験を有する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間）	4時間
B044	本科目免除コード表A021、A022、A023、A024、A025、A026、A027のいずれかに該当し、かつコードA028に該当する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・施設及び設備の維持管理（2時間）	4時間
B061	本科目免除コード表B041、B042のいずれかに該当し、かつコードA021、A022、A023、A024、A025、A026、A027のいずれかに該当する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・施設及び設備の維持管理（2時間） ・防火管理に係る訓練及び教育（2時間）	6時間
B062	本科目免除コード表B041、B042のいずれかに該当し、かつコードB043に該当する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間） ・防火管理に係る訓練及び教育（2時間）	6時間
B063	本科目免除コード表A021、A022、A023、A024、A025、A026、A027のいずれかに該当し、かつコードB043に該当する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間） ・施設及び設備の維持管理（2時間）	6時間
B071	消防設備士として消防用設備等又は特殊消防用設備等の工事、整備、又は点検について3年以上の実務経験を有している方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間） ・消防用設備等技術基準（3時間）	7時間
B072	消防設備点検資格者として消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検について3年以上の実務経験を有している方		
C091	本科目免除コード表B071、B072のいずれかに該当し、かつコードB041、B042のいずれかに該当する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間） ・防火管理に係る訓練及び教育（2時間） ・消防用設備等技術基準（3時間）	9時間
C092	本科目免除コード表B071、B072のいずれかに該当し、かつコードA021、A022、A023、A024、A025、A026、A027のいずれかに該当する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間） ・施設及び設備の維持管理（2時間） ・消防用設備等技術基準（3時間）	9時間

裏面につづく

## 防火対象物点検資格者講習科目免除申請書

氏名	
----	--

受講 番号			
----------	--	--	--

（氏名欄も忘れずに記入してください。）

C101	甲種防火管理講習の課程を修了した防火管理者として、3年以上防火管理者としての実務経験を有する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間）	10時間
C102	甲種防火管理講習の課程を修了した方で、防火管理上必要な業務について5年以上の実務経験を有する方	・施設及び設備の維持管理（2時間） ・防火管理に係る訓練及び教育（2時間） ・防火管理に係る消防計画（2時間）	
C111	期間ごとに防火対象物点検資格者免状の交付を受けないことにより防火対象物点検資格者の資格を失った方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間） ・防火管理に係る訓練及び教育（2時間） ・防火管理に係る消防計画（2時間） ・消防用設備等技術基準（3時間）	11時間
C131	市町村の消防職員として、火災予防に関する業務について1年以上の実務経験を有する方	・防火管理の意義及び制度（2時間） ・火気管理（2時間）	13時間
C132	本科目免除コード表B071、B072のいずれかに該当し、かつコードC101、C102のいずれかに該当する方	・施設及び設備の維持管理（2時間） ・防火管理に係る訓練及び教育（2時間）	
C133	本科目免除コード表A021、A022、A023、A024、A025、A026、A027のいずれかに該当しかつコードC111に該当する方	・防火管理に係る消防計画（2時間） ・消防用設備等技術基準（3時間）	

備考 免除理由に該当する免状の写し及び実務経験の証明が必要です（受講申請書に記入した実務経験については不要）。

### 3 実務経験の証明（受講資格で証明されている場合は不要）

勤務先(会社名等)		業種	
勤務先所在地			
実務経験	年 月 日から		年 月 日まで
実務の内容	-----		
	-----		
	-----		
勤務先(会社名等)		業種	
勤務先所在地			
実務経験	年 月 日から		年 月 日まで
実務の内容	-----		
	-----		
	-----		
勤務先証明（現在又は最終勤務先の代表者〈部課長でも可〉の証明を受けてください。）			
上記のとおり相違ないことを証明します。			
年 月 日			
証明者 職氏名			
(印)			

## 防火対象物点検資格者講習再考査申請書

再考査用

一般財団法人 日本消防設備安全センター理事長 殿 防火対象物点検資格者講習修了考査（再考査）を受けたいので、次のとおり申請します。 なお、この申請書の記入事項に偽りがある場合又は一般財団法人日本消防設備安全センターが定めた期間及び方法により手続等を行わなかった場合には、再考査の結果にかかわらず資格を失効されてもなんら異議を申し立てないことを誓約します。 年 月 日 ..... 申請者氏名(自署) .....							受付年月日	
							再考査番号	
							再考査希望地	
							都道府県	
							再考査希望日	
							月 日	
再考査受講資格証明								証明印
受講地		受講番号		考査年月日		有効期限		
				年 月 日		年 月 日		
フリガナ			生年月日		性別	本籍		
氏名	(姓)	(名)	3 昭和	年	月	日	1 男 2 女	都道府県
現住所	〒		TEL ( )					
	都道府県		区市郡		様方			
フリガナ								
勤務先名								
勤務先所在地	〒		TEL ( )					
	都道府県		区市郡					
勤務先業種	1 消防設備業(製造、販売、工事、保守)		4 ビルメンテナンス業		7 建築行政			
	2 電気工事業		5 警備保障業		8 その他			
	3 管工事業		6 消防行政		( )			
種別	交付年月日		交付番号		審査欄		受講資格	
4								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。  
 2 この申請書に、次の書類を添付してください。  
 (1) 整理票、写真貼付票  
 (2) 返信用封筒  
 (3) 写真2枚(写真貼付票及び整理票の所定の位置に貼付)  
 3 この申請書の記入事項は、コンピュータ入力されますので、楷書で正しく記入してください。  
 4 ご記入いただいた情報は、防火対象物点検資格者講習事業における名簿等の作成、防火対象物点検資格者の免状及びデータベースの作成、関連するアフターサービス、消防防災に関する情報のお知らせに利用します。

# 防火対象物点検資格者講習再考査の手続等について

一般財団法人 日本消防設備安全センター

あなたは、平成16年消防庁告示第17号第2第3号の規定により、再度、防火対象物点検資格者講習の修了考査（再考査）を下記により受けることができます。

なお、再考査を受ける場合には、講習科目の受講はできません。

- 1 期間及び回数 講習修了後1年以内に、1回に限り受けることができます。
- 2 期日及び場所 講習実施予定表参照（詳しい日程については、申請受付機関へお問い合わせいただくか日本消防設備安全センターのホームページで確認して下さい。）
- 3 申請書提出先 再考査を希望される申請受付機関（日本消防設備安全センターでは受付ておりません。）
- 4 申請書類 (1) 再考査申請書（再考査資格証明印のあるもの）  
(2) 免状写真票、再考査整理票  
(3) 返信用封筒1通（縦23.5cm、横12cmの定形のものに宛名を明記し、84円切手を貼付したもの）  
(4) 写真2枚（1枚は免状写真票に、他の1枚は再考査整理票に貼付すること。）
- 5 再考査手数料等 再考査手数料は、**3,634円**（払込手数料は受講者負担）です。  
内訳は、再考査手数料**3,550円**（消費税込）、合否判定結果通知郵送料**84円**です。  
払込用紙（**3,634円**）は申請後、申請受付機関から送付されます。
- 6 当日の受付等 申請受付機関から送付される「再考査通知書」に記載してあります。

✂ 再考査申請時に切り取り「再考査申請書」に添付してください。

## 防火対象物点検資格者講習 再考査整理票

再考査番号	
受講地	

フリガナ	性別	男・女	日生	日生
氏名	性		日	日
生年月日	別		年	年
再考査月日			月	月
			日	日

写真貼付欄

縦4cm、横3cmの正面上三分身像のりつけしてください。

ここに写真をしっかりとのりつけしてください。

年 月 撮影

出欠状況	出欠
------	----

※太線内のみ記入してください。

✂ 申請受付機関で切り取ります

## 防火対象物点検 資格者講習再考査 免状写真票

再考査番号	
受講地	
氏名	
再考査月日	月 日

写真貼付欄

縦4cm、横3cmの正面上三分身像のりつけしてください。

ここに写真をしっかりとのりつけしてください。

- ・写真は枠なし縦4cm、横3cmの大きさのもの
- ・正面からの三分身像で、顔はつきりわかり、無帽、無背景のもの
- ・裏面に氏名を書いてください。
- ・しっかりとのりつけしてください。

年 月 撮影

（6カ月以内に撮影したもの）

郵便はがき

63 円切手を貼  
付して下さい

1 1 0 5 0 0 0 3

東京都港区西新橋3-7-1  
ワンデイツク第2新橋ビル3階  
一般財団法人日本消防設備安全センター 業務部行

防火対象物点検資格者免状交付申請書

申請者氏名		
受講地	受講番号	受講日 / ~ /

変更事項記入欄

(受講申請時以降変更があった場合に限り、記入して下さい。)

新 氏名		
新 本籍	都 道 府 県	
新 住所	〒 TEL	
新 勤務先 名 称		
住 所	〒 TEL	

年 月 日

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長 殿

払込日 / 申請者氏名

防火対象物点検資格者免状の交付を申請します。

郵便振替払込金受付証明書

はかれないように全体に  
しっかりのり付けしてください。



### 防火対象物点検資格者再講習受講申請書

一般財団法人 日本消防設備安全センター理事長 殿									
標記再講習を受講したいので、「再講習受講案内」の記載事項を承知のうえ次のとおり申請します。									
フリガナ	変更	生年月日	性別	本籍	変更	年	月	日	都道府県
氏名	あり なし	3昭 4平	1男 2女	都道 府県	あり なし	年	月	日	都道 府県
現住所	〒□□□□-□□□□□□		TEL ( )		区市 郡		都道 府県		
防火対象物点検資格者免状					交付年月日				
フリガナ	年 月 日				交付番号				
勤務先 名称	年 月 日				受 講 地				
勤務先 所在地	TEL ( )				受 付 印 欄				
受 講 日 (免状交付年月日)	審査欄				出欠状況				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A5とします。  
 2 この申請書に、次の書類を同封してください。  
 (1) 防火対象物点検資格者免状の写し (2) 振替払い受付証明書 (3) 受講期限の延長の承認を受けた者にあつては、その承認書  
 3 ご記入いただいた情報は、防火対象物点検資格者講習事業における名簿・免状等の作成、及びデータベースの管理、関連するアフターサービス、消防防災に関する情報のお知らせに利用します。

### 防火対象物点検資格者再講習受講申請書

受講番号	受講地	氏名
------	-----	----



(力強く書きすぎると写真が凸凹になりますので注意してください。)

年	月	撮影
---	---	----

(6カ月以内に撮影したものを)

### 防火対象物点検資格者再講習受講票

受講番号	氏名	性別
受講地	受講指定日	男・女
講習会場	出席証	

(注) 1. 本枠内を記入してください。  
 2. 裏面も忘れずに記入し、切手を貼ってください。  
 あなたが申請された標記再講習の受講を認めますので、次の「受講上の注意」を参照のうえ受講してください。

#### 受講上の注意

- 当日は、次のものを持参してください。  
 ① 受講票 ② 防火対象物点検資格者免状 ③ 筆記用具  
 (注) テキストは、当日お渡しします。
- 受付時間は、9時20分～10分です。
- 受付に受講票と免状を提示してください。
- 受講に際しては、次の事項を厳守してください。  
 (1) 時間に遅れないこと (遅れた場合は、受講を認めません)。  
 (2) この受講票の受講番号と同じ番号の座席に座ること (出欠チェックの際にこの受講票の受講番号を再講習の修了を認めません)。  
 (3) 講義中は質問しないこと (質問がある場合には、休けい時間を利用してください)。  
 (4) その他係員の指示に従うこと。  
 5 新免状の交付を受けるときは、この受講票(免状引換券)を受付に提出してください。

郵便はがき

63円切手  
を貼って  
ください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

受講者  
現住所

受講者  
氏名

様

（現住所・氏名を記入してください。）

受付機関

--

（注）「受付機関」欄には、記入しないでください。

## 防火対象物点検資格者再講習受講期限延長申請書

一般財団法人 日本消防設備安全センター理事長 殿

平成14年消防庁告示第9号に基づき、防火対象物点検資格者再講習の受講期限の延長を  
下記のとおり承認願いたく、延長事由に係る証明を添えて申請します。

年 月 日

申請者氏名(自署)

フリガナ		生 年 月 日	性別	本 籍
氏 名		3 昭 4 平 年 月 日	1 男 2 女	都道府県
現 住 所	〒 □□□-□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ (TEL - - )			
勤務先名				
勤 務 先 住 所	〒 □□□-□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ (TEL - - )			
免 状	交 付 年 月 日		交 付 番 号	
	年 月 日			
受 講 期 限 の 延 長 を 必 要 と す る 事 由	該当番号を○で囲んでください。 1 海外旅行 2 災害 3 病気 4 負傷 5 法令の規定による身体の自由の拘束 6 社会の慣習 7 業務の遂行上やむを得ない緊急の用務 8 その他の事由 ( )			
延長事由の証明 ( 証明書類を同封する場合は記入しないこと。 )	上記のとおり相違ないことを証明します。 年 月 日 (証明者) 勤務先名 職氏名 (印)			

決 裁	部 長	調 査 役	担 当	承認年月日	年 月 日
				承認番号	
				延長期限	年 月 日まで

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。
  - 2 太枠の中を記入してください。
  - 3 この申請書は、再講習受講期限が終了する日までに郵送により提出してください。
  - 4 延長事由の「証明者」は、延長事由を証明するに足る立場にある者に限ります。
  - 5 次のものを同封してください。
    - (1) 延長事由を証明する書類 (『延長事由の証明』欄に証明する場合は不要)
    - (2) 返信用封筒 (申請者の宛名明記、切手貼付)
    - (3) 防火対象物点検資格者免状のコピー (交付年月日、交付番号及び再講習受講年月日が確認できる部分)
  - 6 ご記入いただいた情報は、再講習期限延長に係る事務及びデータベースの作成に利用します。

## 防火対象物点検資格者再講習受講期限延長申請上の留意事項

### 1 再講習受講期限延長期間

再講習受講期限の延長期間は再講習の受講期限が終了した日から1年以内です。

### 2 再講習受講期限の延長を認める事情（平成14年消防庁告示第9号）

- (1) 海外旅行をしていること。
- (2) 災害による被害を受けていること。
- (3) 病気にかかり、又は負傷していること。
- (4) 法令の規定により身体を拘束されていること。
- (5) 社会の慣習上又は業務の遂行上やむを得ない緊急の用務が生じていること。
- (6) その他一般財団法人日本消防設備安全センターが、やむを得ないと認める事情があること。

### 3 申請方法

再講習受講期限が終了する日までに郵送により申請してください。

### 4 申請に必要な書類等

- (1) 再講習受講期限延長申請書（所定の用紙を使用してください。）
- (2) 防火対象物点検資格者免状のコピー（交付年月日、交付番号及び再講習受講年月日が確認できる部分）
- (3) 返信用封筒1通（縦23.5cm、横12cmの定型大封筒に宛名を明記し、84円分の切手を貼付したもの）

### 5 申請書記入上の注意

- (1) 申請書には、青か黒のインク又はボールペンで楷書で記入し、数字は算用数字を使用してください。
- (2) 申請書の中の該当する箇所は、○印で囲んでください。
- (3) 「現住所」の欄は、アパート、マンションなどの場合は、必ず○○方又は室番号まで記入してください。
- (4) 「延長事由の証明」欄には、延長の事由を証明できる立場にある者が証明してください。ただし、証明書類を同封する場合には、不要です。
- (5) 不完全な記入事項があった場合には受理できません。

### 6 申請書送付先

一般財団法人 日本消防設備安全センター 業務部 講習課

〒105-0003 東京都港区西新橋3-7-1 ランディック第2新橋ビル3階

電話 03-5422-1593（ダイレクトイン）

### 7 再講習受講期限延長承認書の交付等

- (1) 申請書を受理してから2週間以内に郵送します。
- (2) 再講習を受けようとする者は、「再講習受講期限延長承認書」を受領した後、「再講習受講申請書」にその副本を同封して受講を希望する受託機関に申請してください。



## 防火対象物点検資格者再講習受講期限の再延長申請上の留意事項

### 1 再延長申請対象者

既に再講習の延長申請を行っている方で、日本消防設備安全センターが発行した「再講習受講期限延長承認書」の延長期限内に新型インフルエンザ等（新型コロナウイルス）の影響で再講習を受講できない方が対象となります。その他の理由は認められません。

### 2 再講習の再延長期間

日本消防設備安全センターが発行した「再講習受講期限延長承認書」の延長期間から1年以内まで延長されます。

### 3 申請方法

再講習を延長した受講期限が終了するまでに郵送により申請してください。

### 4 申請に必要な書類

- (1) 再講習受講期限の再延長申請書（所定の用紙を使用してください。）
- (2) 防火対象物点検資格者免状のコピー
- (3) 再講習受講期限延長承認書の副本
- (4) 返信用封筒1通（縦23.5cm、横12cmの定型大封筒に宛名を明記し、84円切手を貼付したもの）

### 5 申請書記入上の注意

- (1) 申請書には、青か黒のインク又はボールペンで楷書で記入し、数字は算用数字を使用してください。
- (2) 申請書の中の該当する箇所は、○印で囲ってください。
- (3) 「現住所」の欄は、アパート、マンションなどの場合は、必ず○○方又は室番号まで記入してください。
- (4) 不完全な記入事項があった場合には受理できません。

### 6 申請書送付先

一般財団法人 日本消防設備安全センター 業務部 講習課

〒105-0003 東京都港区西新橋3-7-1 ランディック第2新橋ビル3階

電話 03-5422-1593（ダイレクトイン）

### 7 再講習受講期限の再延長承認書の交付等

- (1) 申請書を受理してから2週間以内に郵送します。
- (2) 再講習を受けようとする者は、「再講習受講期限の再延長申請承認書」を受領した後、「再講習受講申請書」にその副本を同封して受講を希望する都道府県の消防防災事業団体等に申請してください。

## 防火対象物点検資格者免状書換申請書

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長 殿

下記のとおり防火対象物点検資格者免状の書換を申請します。

年 月 日

申請者氏名(自署)

申請者	フリガナ							生年月日	性別	本籍	
	氏名							昭和 平成	年 月 日	男 女	都道 府県
	現住所	〒 都道府県						(TEL - - )			
	勤務先名							(TEL - - )			
免状	交付年月日						交付番号				
	年 月 日										
書換事項	項目	新内容						旧内容			
	フリガナ										
	1 氏名変更										
	2 本籍変更	都道府県						都道府県			

備考

1. 太枠の中だけ記入してください。
2. 免状書換手数料の振替払込受付証明書を裏面に貼付してください。
3. 右記の写真貼付欄に写真(縦4cm、横3cm)を貼付してください。
4. 書換事項を証明できる公的証明書類の写しを1部添付してください。  
(住民票・運転免許証・健康保険証等) ※6か月以内に交付されたもの。
5. 書換事項は変更事項のみ新旧の内容を記入してください。

写真貼付欄

( 縦 4 cm )  
( 横 3 cm )

受付年月日	受付番号	手数料確認欄	書換(発送)年月日		
年 月 日	第 号		決 裁		
			部長	調査役	担当

## 防火対象物点検資格者免状書換申請上の留意事項

### 1 申請書の受理に必要な書類等

- (1) **防火対象物点検資格者免状書換申請書** 黒インク又は黒ボールペンで記入してください  
(下の枠線部分にのりで貼付してください)
- (2) **免状書換手数料の振替払込受付証明書**
- (3) **書換えに係る防火対象物点検資格者免状**
- (4) **申請用写真** (印画紙を使用したもの) 1枚 縦4cm横3cm、枠なし、6ヶ月以内に撮影し、  
正面からの上三分身像で無帽、無背景のもの  
(裏面に氏名、生年月日を記入してください)
- (5) **書換事項を証明する公的証明書類の写し** (6か月以内に交付された住民票、運転免許証、  
又は健康保険証等)
- (6) **返送用封筒 1通** 定形サイズ (23.5×12cm長形3号) にお受け取りの宛名を明記し、  
**434円分の切手** (簡易書留郵便扱い) を貼付したもの

ただし、他種別の免状を同時申請し、同封する場合は**444円分の切手**を貼付してください。

※書換えに係る防火対象物点検資格者免状が、再講習受講期限の延長承認を受けている場合は、

当該「再講習受講延長期限承認書」(黄色い用紙)を忘れずにご同封の上、お送りください。

### 2 免状書換手数料

手数料は、**870円(消費税込)**となります。

指定の払込取扱票によりお近くの郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込み、  
振替払込受付証明書を貼付してください。

### 3 申請方法

郵送にて一式お送りください。

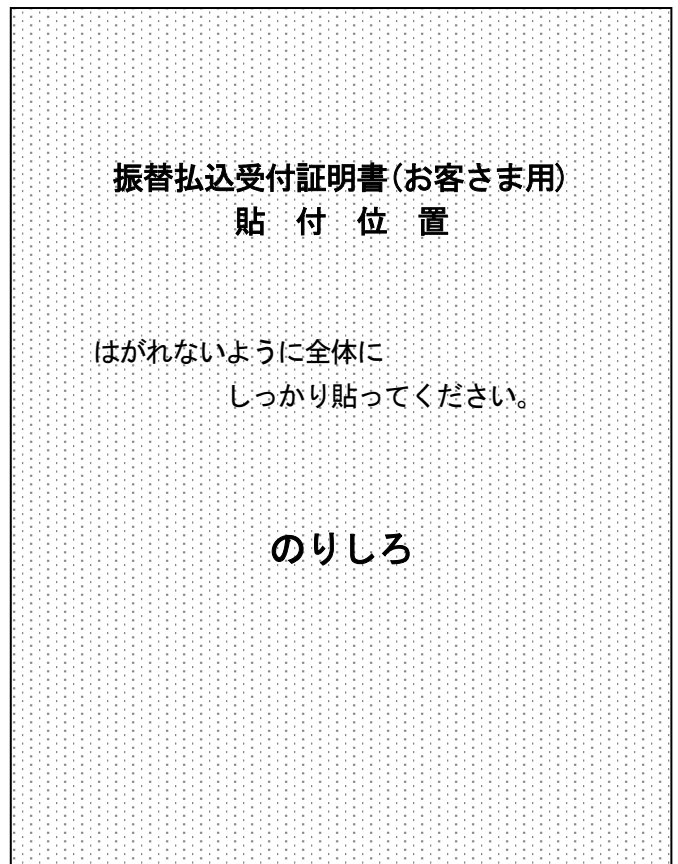
#### 申請書送付先

〒105-0003 東京都港区西新橋3-7-1  
一般財団法人日本消防設備安全センター  
業務部 講習担当

TEL 03-5422-1593

### 4 新免状の送付

申請書を受理してから  
概ね30日以内に郵送します。





## 防火対象物点検資格者住所等異動届

年 月 日

免状	交付年月日				交付番号					
	年	月	日							
氏名	フリガナ					生年月日	年号	年	月	日
	漢字						3昭			
							4平			
						現住所コード				
変更事項	現住所	コード	㊦	都道府県	区市郡	( ☎ — — )				
		1 1 1								
	勤務先名	コード								
		1 2 1								
	勤務先所在地	コード	㊦	都道府県	区市郡	( ☎ — — )				
		1 2 1								
処理欄	受付年月日	データ渡し年月日	担当	備考						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。
- 2 太枠内を楷書で正確にもれなく記入してください。
- 3 変更内容にかかわらず「免状」、「氏名」、「生年月日」欄は、必ず記入してください。
- 4 「生年月日」欄の年号は、該当する数字を○印で囲んでください。
- 5 防火対象物点検資格者免状のコピーを同封してください。
- 6 再講習受講案内の発送時期によっては前住所宛に郵送される場合がございます。
- 7 ご記入いただいた情報は、データベースの作成、関連するアフターサービス、消防防災に関する情報のお知らせに利用します。

提出先 ㊦105-0003 東京都港区西新橋3-7-1 ランディック第2新橋ビル3階  
 一般財団法人 日本消防設備安全センター「講習課」宛  
 電 話 03-5422-1593 (ダイレクトイン)  
 F A X 03-5422-1584

※ 再講習受講案内を必要とする方は、受取人の住所・氏名を明記し、140円切手を貼付した返信用封筒(角形2号封筒)1通を安全センター業務部講習課宛にお送りください。

## 防火対象物点検資格者免状再交付申請書

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長 殿

下記のとおり防火対象物点検資格者免状の再交付を申請します。

年 月 日

申請者氏名(自署)

申請者	フリガナ		生年月日	性別	本籍	
	氏名		昭和 平成	年 月 日	男女	都道府県
	現住所	〒 都道府県 (TEL - - )				
	勤務先名	(TEL - - )				
免状	交付年月日			交付番号		
	年 月 日					
前回再講習 受講状況	受講地(都道府県)		受講年月日			
	都道府県		年 月 日			
再交付理由	1. 亡失 ・ 滅失 2. 汚損 ・ 破損 ( 該当番号を○で囲んでください )		再交付理由の生じた状況			

備考

1. 太枠内の分かる範囲を記入してください。
2. 免状再交付手数料の振替払込受付証明書を裏面に貼付してください。
3. 右記の写真貼付欄に写真(縦4cm、横3cm)を貼付してください。
4. 汚損・破損の場合は当該免状を添付してください。
5. 裏面の留意事項をよく読んで記入してください。



受付年月日	受付番号	手数料確認欄	再交付(発送)年月日		
年 月 日	第 号		決 裁		
			部長	調査役	担当

## 防火対象物点検資格者免状再交付申請上の留意事項

### 1 申請に必要な書類等

- (1) **防火対象物点検資格者免状再交付申請書** 黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
- (2) **免状再交付手数料の振替払込受付証明書** (下の枠線部分にのりで貼付してください)
- (3) **申請用写真** (印画紙を使用したもの) 1枚 縦4cm横3cm、枠なし、6ヶ月以内に撮影し、正面からの上三分身像で無帽、無背景のもの(裏面に氏名、生年月日を記入してください)
- (4) **返送用封筒** 1通 定形サイズ(23.5×12cm長形3号)にお受け取りの宛名を明記し、**434円分の切手**(簡易書留郵便扱い)を貼付したもの

※破損又は汚損したことにより再交付をご申請する場合は、当該免状を同封し、書留又は簡易書留にてお送りください。

### 2 免状再交付手数料

手数料は、**1,750円(消費税込)**となります。

指定の払込取扱票によりお近くの郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込み、振替払込受付証明書を貼付してください。

### 3 申請方法

郵送にて一式お送りください。

#### 申請書送付先

〒105-0003 東京都港区西新橋3-7-1  
一般財団法人日本消防設備安全センター  
業務部 講習担当

TEL 03-5422-1593

### 4 新免状の送付

申請書を受理してから  
概ね30日以内に郵送します。

振替払込受付証明書(お客さま用)  
貼付位置

はがれないように全体に  
しっかり貼ってください。

のりしろ

財務諸表等開示請求書

一般財団法人日本消防設備安全センター 理事長 殿

年 月 日

(請求者)	氏名(法人その他の団体にあつては名称及び代表者の役職・氏名)	
	住所又は居所(法人その他の団体にあつてはその所在地)及び電話番号	〒 TEL
	連絡先(上記以外を連絡先とする場合に記入)	氏名  TEL

一般財団法人日本消防設備安全センター防火対象物点検資格者講習事務規程第 28 条に基づき、下記のとおり財務諸表等の開示を請求します。

記

1 請求する財務諸表等の種類(請求するものを○で囲んでください。)

① 貸借対照表	② 正味財産増減計算書	③ 事業報告書
---------	-------------	---------

2 希望する開示の方法(希望するものを○で囲んでください。)

①閲覧	②書面による開示	③CDによる開示	④その他
-----	----------	----------	------

(受付欄)

手数料の額	同左入金日	処理者印	確認印	備考
円	年 月 日			